

外国語

(論理・表現Ⅲ)

発 番 号	行 名	者 称 略 称	教科書の記号・番号	判型	ページ数	検 定 済 年
2	東京書籍	東書	論Ⅲ 701 ◆	B 5	110	令和5年
9	開隆堂出版	開隆堂	論Ⅲ 702 ◆	B 5	126	
15	三省堂	三省堂	論Ⅲ 703 ◆	B 5	128	
15	三省堂	三省堂	論Ⅲ 704 ◆	B 5	122	
50	大修館書店	大修館	論Ⅲ 705 ◆	B 5	134	
61	新興出版社啓林館	啓林館	論Ⅲ 706 ◆	B 5	97	
104	数研出版	数研	論Ⅲ 707 ◆	B 5	108	
104	数研出版	数研	論Ⅲ 708 ◆	B 5	92	
177	増進堂	増進堂	論Ⅲ 709	B 5	94	
212	桐原書店	桐原	論Ⅲ 710 ◆	B 5	136	
231	いいずな書店	いいずな	論Ⅲ 711	A B	110	
231	いいずな書店	いいずな	論Ⅲ 712	B 5	118	
231	いいずな書店	いいずな	論Ⅲ 713	B 5	126	

※「教科書の記号・番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者及び教科書の番号

論理・表現Ⅲ		冊数	13冊
発行者の略称・ 教科書の番号	東書701 開隆堂702 三省堂703 三省堂704 大修館705 啓林館706 数研707 数研708 増進堂709 桐原710 いいずな711 いいずな712 いいずな713		

2 学習指導要領における教科・科目の目標等

【外国語の目標】

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
- (2) コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- (3) 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

【論理・表現Ⅲの目標】

英語学習の特質を踏まえ、以下に示す、話すこと [やり取り]、話すこと [発表]、書くことの三つの領域別に設定する目標の実現を目指した指導を通して、外国語の目標(1)及び(2)に示す資質・能力を一体的に育成するとともに、その過程を通して、外国語の目標(3)に示す資質・能力を育成する。

(1) 話すこと [やり取り]

ア 日常的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、複数の資料を活用しながら、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、課題を解決することができるよう、情報や考え、気持ちなどを整理して話して伝え合うことができるようにする。

イ 日常的な話題や社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、ディベートやディスカッションなどの活動を通して、複数の資料を活用しながら、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、意見や主張、課題の解決策などを、聞き手を説得できるよう、論理の構成や展開を工夫して詳しく話して伝え合うことができるようにする。

(2) 話すこと [発表]

ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを、聞き手を説得できるよう、論理の構成や展開を工夫して詳しく話して伝えることができるようにする。

イ 日常的な話題や社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、スピーチやプレゼンテーションなどの活動を通して、複数の資料を活用しながら、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、意見や主張などを、聞き手を説得できるよう、論理の構成や展開を工夫して詳しく話して伝えることができるようにする。

(3) 書くこと

ア 日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、情報や考え、気持ちなどを、読み手を説得できるよう、論理の構成や展開を工夫して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。

イ 日常的な話題や社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、支援をほとんど活用しなくても、複数の資料を活用しながら、多様な語句や文を目的や場面、状況などに応じて適切に用いて、意見や主張などを、読み手を説得できるよう、論理の構成や展開を工夫して複数の段落から成る文章で詳しく書いて伝えることができるようにする。

【論理・表現Ⅲの内容及び内容の取扱い】

「内容」の概要	「内容の取扱い」抜粋
<p>[知識及び技能]</p> <p>(1) 英語の特徴やきまりに関する事項 実際に英語を用いた言語活動を通して、小学校学習指導要領、中学校学習指導要領及び次に示す事項のうち、三つの領域別の目標を達成するのにふさわしいものについて理解するとともに、それらと言語活動とを効果的に関連付け、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けることができるよう指導する。 ア 論理の構成や展開及び表現などに関する事項 (ア) 目的や場面、状況などに応じた論理の構成や展開 (イ) 情報や考えなどを効果的に伝える表現</p> <p>[思考力、判断力、表現力等]</p> <p>(2) 情報を整理しながら考えなどを形成し、英語で表現したり、伝え合ったりすることに関する事項 具体的な課題等を設定し、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、情報を整理しながら考えなどを形成し、これらを論理的に適切な英語で表現することを通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 日常的な話題や社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして得られた情報や考えなどを活用しながら、話したり書いたりして情報や自分自身の考えなどを適切に表現すること。 イ 日常的な話題や社会的な話題について、伝える内容を整理し、英語で話したり書いたりして、要点や意図などを明確にしながら、情報や自分自身の考えなどを伝え合うこと。</p> <p>(3) 言語活動及び言語の働きに関する事項 ① 言語活動に関する事項 (2)に示す事項については、(1)に示す事項を活用して、例えば、次のような三つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して指導する。 ア 「論理・表現Ⅰ」及び「論理・表現Ⅱ」のそれぞれの2の(3)の①に示す言語活動のうち、これらの科目における学習内容の定着を図るために必要なもの。 イ 話すこと[やり取り] ウ 話すこと[発表] エ 書くこと</p> <p>② 言語の働きに関する事項 「英語コミュニケーションⅠ」の2の(3)の②と同様に取り扱うものとする。</p>	<p>コミュニケーションを図る資質・能力を育成するためのこれまでの総合的な指導を踏まえ、話したり書いたりする言語活動を中心に、情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする能力の向上を図るよう指導するものとする。</p> <p>*各科目にわたる内容の取扱いに当たっての配慮事項</p> <p>(1) 教材は、五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通してコミュニケーションを図る資質・能力を総合的に育成するため、各科目の五つの領域別の目標と2に示す内容との関係について、単元など内容や時間のまとまりごとに各教材の中で明確に示すとともに、実際の言語の使用場面や言語の働きに十分に配慮した題材を取り上げること。その際、各科目の内容の(1)に示す文法事項などを中心とした構成とならないよう十分に留意し、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などを設定した上で、言語活動を通して育成すべき資質・能力を明確に示すこと。</p> <p>(2) 英語を使用している人々を中心とする世界の人々や日本人の日常生活、風俗習慣、物語、地理、歴史、伝統文化、自然科学などに関するものの中から、生徒の発達の段階や興味・関心に即して適切な題材を効果的に取り上げるものとし、次の観点に配慮すること。 ア 多様な考え方に対する理解を深めさせ、公正な判断力を養い豊かな心情を育てるのに役立つこと。 イ 我が国の文化や、英語の背景にある文化に対する関心を高め、理解を深めようとする態度を養うのに役立つこと。 ウ 社会がグローバル化する中で、広い視野から国際理解を深め、国際社会と向き合うことが求められている我が国の一員としての自覚を高めるとともに、国際協調の精神を養うのに役立つこと。 エ 人間、社会、自然などについての考えを深めるのに役立つこと。</p>

3 教科書の調査研究

(1) 内容

ア 調査研究の総括表

調 査 項 目		対象の根拠（目標等との関連）
a	単元など内容や時間のまとまりを見通して、 その中で育む資質・能力の育成（各教科共通） 【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	学習指導要領第2章 第8節 第2款第6、2(3)
b	コミュニケーションの目的や場面、状況など に応じた言語の使用場面の設定	学習指導要領第2章 第8節 第2款第6、2(3)
	その他の項目（各教科共通）	学習指導要領、東京都教育委員会の基本方針、 東京都教育ビジョン

イ 調査項目の具体的な内容

① 調査項目の具体的な内容の対象とした事項

調査研究事項の a、b 及びその他の項目との関連で、次の事項について具体的に調査研究する。

- a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）
 - ・ 各単元などにおいて、三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動について見取る。
- b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定
 - ・ コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定について見取る。

《その他の項目》（各教科共通）

- ・ 我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫
- ・ 人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫
- ・ 安全・防災や自然災害の扱い
- ・ オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫
- ・ 固定的な性別役割分担意識に関する記述等

② 調査対象事項を設定した理由等

- a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）
 - ・ 学習指導要領の中に、「単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成について」が言及されているため、論理表現Ⅲでは、各単元（Lesson、Unit等の名称を冠され、複数のパートから構成されているもの。ただし、特定の領域・言語の使用場面等に焦点を当てた、読み物教材、付録等を除く。）における三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動がどのように設定されているかという視点で質的な調査をする。
- b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定
 - ・ 学習指導要領（平成30年告示）では、教材について「文法事項などを中心とした構成とならないように十分留意し、コミュニケーションをおこなう目的や場面、状況などを設定した上で、言語活動を通して育成すべき資質・能力を明確に示すこと」とされている。このことから、コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面がどのように設定されているかという視点で質的な調査をする。

《その他の項目》（各教科共通）

- ・ 我が国の領域をめぐる問題及び国旗・国歌の取扱いについては、学習指導要領に基づき、これらの問題を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 北朝鮮による拉致問題については、東京都教育委員会の基本方針1に基づき、人権尊重の理念を正しく理解できるようにするため、その扱いについて調査する。
- ・ 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。
- ・ 東京都教育委員会の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック・パラリンピックの扱いについて調査する。

- ・ 東京都教育委員会の基本方針 1 及び東京都の男女平等参画推進の施策を踏まえ、固定的な性別役割分担意識の解消や、「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」に気付いて言動等を見直していくなど、男女の平等を重んずる態度を養うことができるよう、その扱いについて調査する。

(2) 構成上の工夫(各教科共通)

- ・ デジタルコンテンツの扱い
- ・ ユニバーサルデザインの視点

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅲ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	東書
教科書番号	論Ⅲ701◆
教科書名	NEW FAVORITE English Logic and Expression III
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの単元で、「話すこと(やり取り)」、「話すこと(発表)」、「書くこと」が配置されており、特に、情報や考えを整理して話して伝え合うなどの「話すこと(やり取り)」の活動を通して、文構造及び文法事項の理解と表現力が養えるよう工夫されている。 ・複数の単元で、高校生が抱える問題などの日常的な話題について書いた内容を踏まえて、感想や意見を伝え合う場面が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の単元で、学校新聞へのコラム執筆や旅行代理店等の「職場での活動」などの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。 ・電子メールのやり取りといった「特定の表現がよく使われる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 5 イベントなどを説明する（世界の文化） Lesson 6 理想の場所や時間を描写する（世界の住宅） Lesson 7 日本の観光をプレゼンテーションする（日本の文化）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・動画や音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードやURLを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・色覚特性への配慮を含むユニバーサルデザインとなっている。

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅲ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	開隆堂
教科書番号	論Ⅲ702◆
教科書名	APPLAUSE ENGLISH LOGIC AND EXPRESSION III
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの単元で、「話すこと(やり取り)」、複数の単元で、「話すこと(発表)」が配置されており、特に、道案内や買い物などの「話すこと(やり取り)」の活動を通して、文構造及び文法事項の理解と表現力が養えるよう工夫されている。 ・複数の単元で、将来就きたい職業や介護ロボットなどの日常的な話題や社会的な話題等について話し合った内容を元に発表を行う場面や、話し合った内容を元に手紙を書く場面などが設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の単元で、日本の慣習や旅行先としておすすめの国について留学生への説明をするなどの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。 ・複数の単元で、電子メールや手紙のやり取り、海外旅行といった「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 8 My Special People and Places（日本文化）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードやURLを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・カラーユニバーサルデザインに配慮し編集されている。また、見やすいユニバーサルデザインフォントが使用されている。

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅲ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	三省堂
教科書番号	論Ⅲ703◆
教科書名	CROWN Logic and Expression Ⅲ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	・全ての単元で、「書くこと」が、ほとんどの単元で、「話すこと（やり取り）」及び「話すこと（発表）」が配置されており、特に、バイリンガル教育やSDGsについて、意見文を書くなどの「書くこと」の活動を通して、文構造及び文法事項が深まるように工夫されている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	・複数の単元で、新聞記事などの「多様な手段を通して情報を得る場面」が設けられている。 ・授業で意見を述べるなどの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。 ・電子メールのやり取りといった「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 1 Global Language（言語の多様性）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードやURLを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・ユニバーサルデザインに配慮し編集されている。

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅲ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	三省堂
教科書番号	論Ⅲ704◆
教科書名	MY WAY Logic and Expression Ⅲ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、「話すこと(発表)」が、ほとんどの単元で、「書くこと」が、複数の単元で、「話すこと(やり取り)」が配置されており、特に、姉妹校へ寄贈するマンガや学園祭の企画についての提案などの「話すこと(発表)」の活動を通して、文構造及び文法事項が深まるように工夫されている。 ・ほとんどの単元で、メールやメッセージなど、日常的な話題について書いた内容を踏まえて、複数の単元で環境保全活動やSDGsなど社会的な話題について発表した内容を踏まえて、質疑応答や自分自身の考えを伝える活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の単元で、ホームステイや先生への相談などの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。 ・複数の単元で、旅行や買い物といった「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。 ・ウェブサイトなどの「多様な手段を通して情報を得る場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 4 Describing Activities (奥入瀬) Lesson 8 Writing an Invitation (浮世絵)
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードやURLを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・ユニバーサルデザインに配慮し編集されている。

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅲ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	大修館
教科書番号	論Ⅲ705◆
教科書名	Genius English Logic and Expression Ⅲ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、「話すこと（やり取り）」が、ほとんどの単元で「書くこと」が、また複数の単元で「話すこと（発表）」が配置されており、特に、国際エッセイコンテストや大学でのワークショップへの参加などの「話すこと（やり取り）」の活動を通して、文構造及び文法事項の理解と表現力が養えるよう工夫されている。 ・ほとんどの単元で、ユニバーサルデザインや人間の寿命などの社会的な話題について発表した内容を踏まえて、質疑応答する活動が、また、複数の単元でフェイクニュースなどの社会的な話題について話し合ったことを踏まえて、書く活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、会議のパネルディスカッションやアントレプレナーシップ大会への参加などの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。 ・ほとんどの単元で、社会生活や国際問題に関する雑誌、オンライン記事、動画といった「多様な手段を通して情報などを得る場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Unit 4 Which Language Is the Best to Learn?（世界の言語）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	Unit 7 Should All Public Spaces Have Security Cameras? Unit 11 What Should Be Done to Protect the Earth?
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードやURLを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	記載なし

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅲ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	啓林館
教科書番号	論Ⅲ706◆
教科書名	Vision Quest English Logic and Expression III
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、「話すこと(やり取り)」、「書くこと」が配置されており、特に、心理学などの授業やスピーチコンテストの参加などの「話すこと(やり取り)」、「書くこと」の活動を通して、文構造及び文法事項が養えるよう工夫されている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの単元で、クラスプロジェクトや授業の課題に取り組むなどの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。 ・複数の単元で、オンライン記事やソーシャルメディアなどの「多様な手段を通して情報などを得る場面」が設けられている。 ・複数の単元で、電子メールや手紙のやり取りなどの「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	Lesson 15 What can we do to solve global warming?
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	<ul style="list-style-type: none"> ・音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	<ul style="list-style-type: none"> ・カラーユニバーサルデザインに配慮し編集されている。

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅲ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	数研
教科書番号	論Ⅲ707◆
教科書名	EARTHRISE English Logic and Expression III Advanced
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての単元で、「話すこと（やりとり）」が配置されており、特に、オンラインでの買い物についての問題点を話し合うなどの「話すこと（やり取り）」の活動を通して、文構造及び文法事項の理解と表現力が養えるよう工夫されている。 ・全ての単元で、国際科学学会への参加応募やスマート農業などの社会的な話題について話し合い、その内容を踏まえて、文章を書いたり、発表したりする活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の単元で、交換留学や科学部の活動などの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。 ・複数の単元で、応募書類の作成や電子メールのやり取りなどの「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。 ・ブログなどの「多様な手段を通して情報などを得る場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 1 Coming to Japan（日本文化）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・カラーユニバーサルデザインに配慮し編集されている。

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅲ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	数研
教科書番号	論Ⅲ708◆
教科書名	EARTHRISE English Logic and Expression III Standard
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・「話すこと（やり取り）」「話すこと（発表）」「書くこと」が配置され、特に、動物の特徴や家電について書くなどの「書くこと」の活動を通して、文構造及び文法事項の理解と表現力が養えるよう工夫されている。 ・ほとんどの単元で、旅行や日本食などの日常的な話題について話し合った内容を踏まえて書いたり、発表した内容について、質疑応答や自分の考えを述べる活動などが設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の単元で、旅行会社での仕事やオンラインショッピングなどの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。 ・複数の単元で、オンライン広告や電子機器での情報共有などの「多様な手段を通して情報などを得る場面」が設けられている。 ・複数の単元で、電子メールや手紙のやり取りといった「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Part 1 Lesson 1 New Year's celebration（日本文化） Part 2 Lesson 2 Travel Advertisement（海外文化） Part 2 Lesson 5 History of Japanese emigration to Brazil（ブラジル移民）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・カラーユニバーサルデザインに配慮し編集されている。

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅲ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	増進堂
教科書番号	論Ⅲ709
教科書名	MAINSTREAM English Logic and Expression III
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの単元で、「話すこと（やり取り）」が、複数の単元で、「話すこと（発表）」、「書くこと」が配置されており、特に尊敬する人物や食糧問題などの日常的な話題や社会的な話題について「話すこと（やり取り）」の活動を通して、文構造及び文法事項の理解と表現力が養えるよう工夫されている。 ・複数の単元で、図書館蔵書やインターネットの利用時間についてなどの日常的な話題について話し合ったことを踏まえて、自分自身の考えなどを整理して書いたり、発表する活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの単元で、社会生活、国際問題やSDGsに関わることなどの記事や資料などの「多様な手段を通して情報などを得る場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 3 Rediscovering Japanese Culture（日本文化）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	Lesson 9 What Can Be Done to Help Foreigners in Emergencies?
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	・カラーユニバーサルデザインに配慮し編集されている。

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅲ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	桐原
教科書番号	論Ⅲ710◆
教科書名	FACTBOOK English Logic and Expression III
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	・全ての単元で、「話すこと(やり取り)」あるいは「書くこと」が、ほとんどの単元で、「話すこと(発表)」が配置されており、特に、日本文化を紹介するチラシの作成や授業内での議論などの「話すこと(やり取り)」や「書くこと」の活動を通して、文構造及び文法事項が深まるよう工夫されている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	・全ての単元で、キャッシュレス社会を議論するワークショップやエネルギー問題についての講義への参加などの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。 ・複数の単元で、オンライン記事などの「多様な手段を通して情報などを得る場面」が設けられている。 ・応募書類の作成といった「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Unit 7 Japanese culture attracting people all over the world (日本文化)
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	記載なし

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅲ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	いいずな
教科書番号	論Ⅲ711
教科書名	Harmony English Logic and Expression Ⅲ
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	・全ての単元で、「話すこと（やり取り）」が、配置されており、特に、自分の住む街について話し合ったり、水不足の問題についてディベートを行うなどの「話すこと（やり取り）」を通して、文法構造及び文法事項が深まるよう工夫されている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	・コンテストの参加などの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。 ・ニュースといった「多様な手段を通して情報などを得る場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 13 Why We Learn Foreign Languages（外国語）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	Lesson 7 Extreme Weather around the World
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	記載なし
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	記載なし

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅲ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	いいずな
教科書番号	論Ⅲ712
教科書名	be English Logic and Expression Ⅲ Clear
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの単元で、「話すこと（やり取り）」が、複数の単元で、「話すこと（発表）」や「書くこと」が配置されており、特に、住んでいる街などの日常的な話題や気候変動などの社会的な話題について話し合うなどの「話すこと（やり取り）」の活動を通して、文構造及び文法事項の理解と表現力が養えるよう工夫されている。 ・全ての単元で、観光地の紹介などの日常的な話題やフェアトレードなどの社会的な話題についてやり取りをし、自分の考えを整理して書く活動が設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の単元で、新エネルギーの推進活動やボランティア活動への参加などの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。 ・応募書類の作成といった「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	記載なし
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	Lesson 7 Combatting Climate Change
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	Lesson 5 Trying Something New
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	記載なし

教科名	外国語
科目名	論理・表現Ⅲ

※「教科書番号」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示す。

発行者（略称）	いいずな
教科書番号	論Ⅲ713
教科書名	be English Logic and Expression Ⅲ Smart
(1) 内容	
a 単元など内容や時間のまとまりを見通して、その中で育む資質・能力の育成（各教科共通）	
【三つの領域別の言語活動や情報や考えなどを表現したり伝え合ったりする言語活動】	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの単元で、「話すこと（やり取り）」が、複数の単元で、「話すこと（発表）」が配置されており、特に、図書館の価値や生態系の維持について意見や主張を伝え合うなどの「話すこと（やり取り）」や「話すこと（発表）」の活動を通して、文構造及び文法事項が深まるよう工夫されている。 ・全ての単元で、時間の過ごし方など日常的话题や英語の公用化などの社会的な話題について話し合ったことを踏まえて書く活動が設けられている。また、日本の労働力についてなど社会的な話題について話し合ったことを踏まえて、発表する活動も設けられている。
b コミュニケーションの目的や場面、状況などに応じた言語の使用場面の設定	
	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の単元で、市長への要望提出やボランティア活動などの「生徒の暮らしに関わる場面」が設けられている。 ・複数の単元で、電子メールや手紙のやり取り、応募書類の作成といった「特有の表現がよく使われる場面」が設けられている。
《その他の項目》（各教科共通）	
我が国の伝統や文化、国土や歴史に対する理解、他国の多様な文化の尊重に関する特徴や工夫	Lesson 15 Understanding Diversity（多様性）
人権課題（同和問題、北朝鮮による拉致問題等）に関する特徴や工夫	記載なし
安全・防災や自然災害の扱い	記載なし
オリンピック・パラリンピックに関する特徴や工夫	Lesson 5 New Sports and entertainment
固定的な性別役割分担意識に関する記述等	記載なし
(2) 構成上の工夫	
デジタルコンテンツの扱い	・音声など、デジタルコンテンツを活用して効果的に学習できるよう二次元コードを掲載している。
ユニバーサルデザインの視点	記載なし